

京都府立医科大学小児外科では、以下の研究を開始しました。

「新生児期-乳児期手術児の長期合併症関連因子の解析」（京都府立医科大学倫理審査委員会承認、研究期間（承認日から 2028年3月31日まで）、研究責任者 小野 滋）

新生児期、乳児期手術はその後の成長発達への影響が懸念され、長期的にフォローが必要となります。本研究では、新生児期、乳児期に手術を施行されたお子さんの長期的な合併症、成長障害の予防のために、術式、周術期管理、栄養管理に関連した予後因子の解析および治療法の改善に取り組む研究を行います。

今回以下の基準に該当する方を対象者とさせていただきます。

平成8年以降に新生児-乳児期に当科にて胸部または腹部の手術を施行され、集中治療管理を受けたお子さん。

当院で治療のために検査されたデータや治療経過の情報を研究に用いるため、対象となる患者さんに余分なご負担をおかけすることはありません。また、この研究の結果は専門の学会や学術雑誌に発表されることがありますが、お名前、生年月日、住所などの個人情報にかかわるデータは一切使用いたしません。

上記の研究に診療情報を使用されることに同意されない患者さんやご両親は、2028年3月31日までに下記にご連絡くだされば、解析対象から除外させていただきます。同意されない場合でも、診療上で患者さんが不利益を被ることは一切ありません。また上記研究に関して、ご不明の点がございましたら、いつでもお問い合わせください。

京都府立医科大学大学院小児外科学

電話番号 075-251-5809

担当者名 ふみのしげひさ
文野誠久